

Mitaka みんなの防災 だより

2023年7月発行

創刊号
Vol.01

CONTENTS

- | | | | |
|----|------------------------------|----|------------|
| 01 | ごあいさつ | 05 | おすすめ！防災グッズ |
| 02 | 通常総会を開催しました | 06 | イベント情報 |
| 03 | 令和5年度事業計画について | 07 | 助成金のご案内 |
| 04 | STAFF column
「レインウェアの選び方」 | | |



Mitakaみんなの防災だよりとは

NPO法人Mitakaみんなの防災が定期的に発行する会員向け情報提供のお便りです。

01

ごあいさつ



NPO法人
Mitakaみんなの防災
理事長
岡田 源治

当法人は、発生が切迫していると言われている首都直下地震などの大地震や、近年、多発しているゲリラ豪雨や大型台風による風水害などの自然災害に立ち向かうため、市民の皆さんの自助と共助の防災力を高めていくとともに、地域の防災ネットワークの構築に向けた支援活動などを行うことで、防災・減災のまちづくりを進めていくことを活動理念としております。

令和4年9月にNPOの任意団体を設立し活動を始め、令和5年3月にNPO法人となり、4月から本格的な活動を開始しております。

防災の取組みは、日ごろからやらなくてはならないと思いつつも、なかなか取り組めない、あるいは、継続して取り組むことができないといった方が多いのではないのでしょうか。そこで私たちは、「楽しく防災」、「日常生活の中でできる防災」をモットーに、様々な講座や事業を行っております。また、防災・減災活動を行うにあたってのご相談をお受けしたり、一緒に防災イベントのプランを考えたり、講師をご紹介したりといった防災活動に取り組む皆さんへの支援活動も行っております。

このような活動に取り組むため、市内で先進的な防災活動に取り組む多くの方にご協力をお願いしながら、一步一步、歩を進めて参る所存でございますので、皆さまにおかれましても、当法人にご支援・ご協力をいただき、防災・減災のまちづくりにともに取り組んで参りましょう。

通常総会を開催しました

令和5年6月10日(土)に三鷹中央防災公園・元気創造プラザ5階災害対策本部室にて令和5年度通常総会を開催いたしました。

団体正会員、個人正会員の皆さまが出席され、令和4年度事業報告・決算、令和5年度事業計画・予算などのすべての議案が承認されました。

開会にあたり、岡田源治理事長は6月2日から3日にかけての大雨にふれ、これから本格的な風水害の時期を迎えるにあたり改めて自助と共助による備えが重要であると言及しました。

また来賓として河村孝三鷹市長にお越しいただき、ご挨拶の中で、三鷹市の持つコミュニティ力の素晴らしさを活かし、NPO法人Mitakaみんなの防災を通じてより強固な共助の仕組みを作り上げていくことがこれからの三鷹市にとって大変重要であるとお話しされました。

NPO法人Mitakaみんなの防災は、令和5年3月1日に法人化され、この令和5年度が本格的な活動を開始する初年度となります。三鷹市全体の自助と共助の防災力向上を目指して活動してまいりますので、皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

02



河村孝三鷹市長に
ご挨拶をいただきました。

事業計画について

令和5年度は、NPO法人Mitakaみんなの防災の活動の周知を図りながら、市民のみなさんの防災意識の向上を図る事業を中心に実施していきます。

また、防災に取り組む市民のみなさんや団体を支援する中間支援組織としての活動を進めていきます。

防災意識啓発事業

- ▶ 防災啓発イベントの実施
- ▶ 黄色いタスキの普及啓発
- ▶ 防災出前講座の実施



防災リーダー等 人財育成事業

- ▶ 防災リーダー養成講座



情報の収集・提供、 相談事業

- ▶ 人財バンクリスト(仮称)の作成
- ▶ HP及びSNSの運用
- ▶ ニュースレターの発行
- ▶ 防災教育の実施状況調査
- ▶ 相談窓口業務

防災活動団体 交流支援事業

- ▶ 仲介・コーディネート
- ▶ 交流会の実施



防災活動団体 活動支援事業

- ▶ 防災事業への支援



防災活動事例・ 調査研究事業

- ▶ 全国の先進的な防災活動の事例調査・紹介
- ▶ 各種防災活動に関する補助金・助成金の調査・紹介



防災ネットワーク化 推進事業

- ▶ 防災イベント等を契機とした防災ネットワーク化



災害時の応急対策 支援事業

- ▶ 防災NPO法人としての活動の検討



「正会員」として法人運営活動に参加していただける方、および「賛助会員」として活動をご支援いただける方を募集しております。

「正会員」は年会費5,000円、「賛助会員」は1口1,000円からお申込みいただけます。

NPO法人Mitakaみんなの防災 賛助会員

ご支援・ご協力ありがとうございます

50音順 令和5年6月30日現在

池上三喜子様、三消会様、三鷹武蔵境通り法務行政書士事務所 青野佑一郎様



レインウェアの選び方

梅雨の季節、「持ってくればよかった〜！」となりがちなのがレインウェア。ついつい、忘れてしまって、100均やコンビニで使い捨てのものばかり買っていませんか？いつもの雨の時にはそれでも十分ですが、災害が発生するような大雨の時にはちょっと心配です。最近のレインウェアは、晴れた日に外で着ていてもおかしくないようなものが色々でています。値段もピンキリなので、どれを買えばいいか迷いますね…。そんなときに防災の視点から次の3点に注目してみてください。

1 防水性

防水性とは、**外側の雨を内側に染み込ませない性能**です。一般的には「耐水圧10,000mm」などと表示され、数字が大きいほど水を通し難くなります。キャンプや登山をするときには10,000mm~のものが推奨されることが多いようですが、もちろんこの数字が大きくなればなるほどお値段も上がっていきます。



2 透湿性

透湿性とは、**内側の水蒸気を外側に排出する性能**です。レインウェアはその存在意義ゆえに長袖・長ズボンという形状が一般的です。その結果、蒸れてしまい、「雨で濡れたんだか汗で濡れたんだか…」という経験をしたことがある人もいないのではないでしょうか。

透湿性は一般的に「5,000g/m²」というような表示がされます。こちらも数字が大きいほど透湿性が上がりますが、お値段もいっしょに上がります。

3 夜間での目立ちやすさ

レインウェアには、普段も着られるようなオシャレなデザインがたくさんあり、黒やカーキ、くすみカラー等のナチュラル色が人気のようです。ただ、避難する時のことを考えると、じじよまるを参考にしてほしい…！どうですか？このキレイなイエロー！ここまでではなくとも、反射材や蛍光色などのワンポイントが入っているものがおすすめです。



こうしたレインウェアはホームセンターやアウトドアショップで購入できます。ぜひお気に入りの一着を探してみてくださいね。

液体ミルク「ほほえみ」リニューアル

2023年5月、明治の液体ミルク「ほほえみ」が使いやすくなりリニューアルされました。

これまで240mlのたっぷり容量だったものが120mlと200mlの2種類展開になり、低月齢児さんも使いやすくなりました！缶もスリム化&キャップ式&専用アタッチメントですぐ飲める、といいこと尽くしのリニューアルです。備蓄はもちろん、普段からのお出かけにもぜひ使ってみてくださいね。

製造日より

200mlは18カ月、120mlは12カ月保存可能



05

おすすめ！

防災グッズ

新商品続々！進化するアルファ米

防災備蓄品としてお馴染みのアルファ米。

「にぎらずにできるおにぎり」シリーズ(尾西食品)やビタミンB1等の栄養素や玄米をプラスした「からだを想う」シリーズ(アルファ食品)など、どんどん進化してるんですよ。竹の子ご飯、エビピラフ、しょうがご飯、とうもろこしご飯…と味の種類も増えてますます美味しくなっているなので、お気に入りを見つけるのも楽しいですね。



左:「にぎらずにできるおにぎり」五目おこわ
右:「からだを想う」シリーズ しょうがご飯

06 イベント 情報 Information



水道サポーター交流会



水の震災への備えと、水道施設について、動画も交えながら水道局職員と三鷹市防災課職員が分かりやすくご紹介します！



三鷹市では
初開催だよ！

三鷹市防災キャラクター
「じじよまる」

- 開催日時 令和5年7月26日(水) 10:30~12:00
- 対 象 市内在住、在学または在勤の18歳以上の方
オンライン会議(Teams)に参加可能な方
- 募集人数 20名程度(応募多数の場合は抽選)
- 応募方法 東京都水道局ホームページから申込
- 応募締切 令和5年7月12日(水)
- その他 参加者には給水袋などの
グッズをプレゼント！



お申込は
こちらから

防災に関連する助成金についてご紹介します。
地域の防災への備えを進めていくためにご活用ください！



07 助成金の ご案内 Information

■ 関東大震災100年 町会・自治会防災力強化助成 (東京都)

内 容	町会・自治会において、不足する防災資機材や防災備蓄品等を購入する経費を助成します。備蓄場所がない場合等は、各家庭へ防災グッズを配布することも可能です。町会の防災対策や加入促進に係るチラシを掲示板等で掲示することが助成の条件です。	詳細は こちらから ▼
助成限度額	単一町会・自治会: 30万円(助成率10/10)	
受付期間	令和5年7月11日~令和5年11月6日の期間中、全6回に分けて募集があります。	

■ 地域の底力発展事業助成 (東京都)

内 容	町会・自治会が行う地域の課題を解決するための取組を推進し、「地域力」の向上を図る事業に対して助成します(例:防災訓練や防災イベントの実施)。	詳細は こちらから ▼
助 成 額	申請する事業区分と団体の種類により助成金額(助成率、助成限度額)が異なります。	
受付期間	事業の実施時期に応じてスケジュールが異なります。	

■ 東京とどまるマンション普及促進事業 (東京都)

内 容	「東京とどまるマンション」に登録したマンションの管理組合や賃貸オーナーが、防災備蓄資機材を購入する費用を補助します。	詳細は こちらから ▼
補 助 率	3分の2(上限66万円)	
申込期間	令和5年6月28日~令和6年1月31日 ※予算額に達した時点で受付終了	

